



ながひさ

大田市立長久小学校
学校だより

発行：令和8年10月号
文責：校長 橋井泰治



学校 HP は
こちら



9/16 可燃物中間処理施設等見学〔4年生〕

社会科学習の一つとして、ゴミの処理施設を見学しました。市内から集められたたくさんのゴミが、大型圧縮機で梱包される様子を実際に見せていただき、子どもたちも驚いていました。衛生的な生活をまもるための施設が身近にあることを学びました。

9/16 石見銀山学習〔6年生〕

大田市の誇る石見銀山史跡等を学ぶ「石見銀山学習」を実施しています。今回、世界遺産センターに訪問し、当時の銀鉱石の採取の様子を学びました。ゆりぼん体験（砂をふるいにかけ小銀を取り出す作業）も夢中になって行いました。石見銀山ガイドの会の方の案内により大久保間歩にも見学に行きました。巨大な間歩に当時の発掘の様子に思いをはせることができました。大田市の秘密をまた知った子どもたちでした。



9/18 アスパラガス選果場見学〔3年生〕

前回収穫体験をしたアスパラガスですが、今回は販売までの流れを学習しました。市内の専用選果場に訪問し、機械によってサイズを整えたりや束にまとめたりしている様子を見せていただきました。衛生管理も徹底しておられ、安全な食を届ける大切さを併せて感じることができました。

9/24・25 合同宿泊体験学習〔5年生〕

久屋小、川合小のみなさんと一緒に、三瓶青少年交流の家で宿泊体験学習を実施しました。当初は三瓶登山を計画していましたが、熊出没の連絡が入り残念ながら断念しました。かわりに、カプラやカラーリングを屋内で実施しました。カプラを高く積み上げ、満足している姿が見られました。2日目には野外炊飯を行い、カレーライスをつくりました。火をおこし、大きな鍋で煮込んだカレーをおなか一杯食べました。始めは緊張していた子どもたちも、どんどん仲よくなり楽しんでいました。



9/29・30 理科読〔6年生〕

日本地学教育学会 久田健一郎先生、NPO 法人ガリレオ工房 土井美香子先生、三瓶自然館 矢田猛士先生を講師に理科読を実施しました。理科読とは書籍等を通じ、自然現象を科学の視点



から学ぶプログラムのことです。今回のテーマ「大地をつくるもの」でした。初日は、島根大学、島根県立大学の学生のみなさんにもサポートしてもらい、岩石標本の説明を聴いたり、ハンマーで砕いた花崗岩から鉱石をとりだしコレクションを作成したりしました。2日目は、大田小のみなさんと一緒に、立神岩や小豆原埋没林にバスで移動し現地で説明を受けました。2日間の体験で、長い年月をかけ大地や岩石がつくられることを体験的にイメージすることができました。専門的なお話も聞くことができ、とても貴重な機会となりました。

10/1 授業公開・PTA 研修会 [お笑い芸人 オシエルズさん来校]



授業公開に併せ、お笑い芸人のオシエルズさんを講師に PTA 研修会を実施しました。今回は、地域の皆様にも広く公開しました。漫才を通じ「人を傷つける笑い」と「人に楽しさを届ける笑い」の違いを語っていただきました。子どもたちが、参加する仕掛け(ネタバレのため秘密)もあり、1 時間ずっと会場は幸せな笑いに包まれていました。子どもたちには、日ごろの言動を振り返る良い機会となりました。これから、楽しい笑いをたくさん届けてくれると信じています。

10/2 起震車体験 [4年生]

防災教育として起震車に来ていただきました。熊本地震(震度7)レベルの揺れを疑似体験しました。自分の意思とは無関係に体が翻弄され、大変危険な状態になることを身をもって理解しました。地震はいつ起こるか分かりません。いざという時には、あせらず行動してほしいと願っています。



10/3 大田市小学校体操競技会

大田市小学校体操競技会に、本校から11名参加しました。この大会に向けて、放課後残りマット、跳び箱、鉄棒の演技を繰り返し練習してきました。会場では、練習してきた技をしっかりと披露できました。練習を一生懸命続けた子どもたち、よく頑張りました。



10/5 遠足 [1年生：三瓶自然館サヒメル]

三瓶自然館サヒメルに遠足に行きました。北の原での野外活動では、子どもたちが捕まえた虫について、分かりやすく職員の方に説明していただきました。季節や植生によって住んでいる虫も変わることを教えていただきました。プラネタリウムや館内見学もグループに分かれ実施しました。美味しいお弁当も食べ、大満足の日でした。



10/17 校内運動会

秋晴れのもと、運動会を実施できました。子どもたちは一生懸命走り、応援し、励ましあいました。勝ち負け以上に友だちと競い合うことのおもしろさ、チームワークの大切さを学んでいるように見えました。高学年は競技だけでなく係の仕事も果たしていました。特に6年生は、これまで色別集会含め、応援合戦の内容をしっかりと話し合い素敵なパフォーマンスを完成させました。最初は組員の前で自信がなく、声を出せなかった姿もありましたが、本番では堂々と披露しかっこよかったです。よく考え、協力し、最後までやりきりました。小学校最高の思い出ができたと信じています。保護者の皆様、地域の皆様、温かいご声援、片付けへのご協力、ありがとうございました。

